

# クマやオオカミと共に生きる国に学ぶ イエローストーン国立公園

2026年5月25日(月)～5月31日(日)7日間

## ツアーのポイント

- ◆クマ・オオカミ専門家と野生動物の生態を学ぶ！
- ◆クマ管理事務所等の担当者からクマ管理を学ぶ！
- ◆世界的に有名な間欠泉と渓谷の見学！



イエローストーン・グランド・キャニオン  
&  
オールド・フェイスフル間欠泉  
イエローストーン国立公園内の見どころを満喫！



## ロッキー博物館

世界的に恐竜研究で評価の高いロッキー博物館  
(Museum of the Rockies) を見学



参加費  
無料

◆どなたでもご参加頂けます！第1回または第2回のどちらかご参加も可能です◆

【オンライン特別講義】講義者:クマ・オオカミ専門家スティーブ・ブラウン氏

日 御礼 多数ご参加頂き大盛況でした！ご参加ありがとうございました

講義: 第1回タイトル/クマとオオカミの生態と管理の在り方  
第2回タイトル/ブラックベアとグリズリー

概要: 日本とアメリカのクマについて学びましょう！日本では多数のクマが生息しているにもかかわらず、この問いを通して、クマの生態と管理の在り方について考えていきます。

こちらのQRコードからお申し込みください



企画・監修 Adventure Yellowstone, Inc.  
旅行企画・実施 株式会社ATI

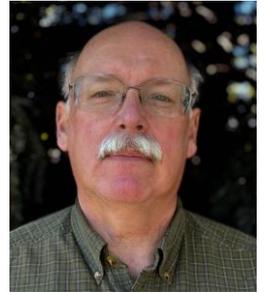
## 旅へのおさそい

私は毎年、200頭程度のクマと関わりを持っています。

近距離で出会うクマもいれば、遠くで観察するクマもいます。私たち家族は、2025年8月、3頭の高グマの家族と遭遇し、「フォールス・チャージ（威嚇突進）」を受けましたが、この母クマが悪いとは思いませんでした。この母クマの行動は攻撃ではなく、ただ自身の子どもを守りたかっただけです。日本では2025年に約9,800頭のクマが殺処分されていますが、イエローストーン国立公園とその周辺では交通事故も含め約70頭となっています。

今回の特別オンライン講義及びフィールドワーク（イエローストーン国立公園で野生動物を観察する）と国立公園内のクマ管理事務所担当者との直接の対話を通じてクマの生態、人との関係、管理のあり方などの理解を深めます。本研修を通して人とクマの共存について一緒に考えましょう。

クマ・オオカミ専門家スティーブ・ブラウン



### ポイント1

#### 専門家が”北アメリカ随一の野生動物生息地”をご案内

現地に精通した専門家スティーブ・ブラウンが、「アメリカのセレンゲティ」と呼ばれるイエローストーン国立公園内でクマやオオカミなど野生動物の生息地にご案内します。バイソンの大群をはじめ、オオカミ、グリズリー、ブラックベア、エルク、ブロングホーン、コヨーテなど多様な大型哺乳類が生息しています。特にオオカミは、1995年の再導入以来、観察を目的に訪れる研究者や写真家が後を絶ちません。広大な自然の中で、専門家とともに間近に野生動物の生態を学べる貴重な機会です。



### スティーブ・ブラウンのプロフィール

1960年オハイオ州シンシナティ市生まれ。小さい頃より両親に連れられてモンタナ州で夏を過ごす。マイアミ大学で生物学、生態学、哲学を卒業。

1982年に交換留学生として日本へ。日本語、日本文化、日本史について学ぶ。その後、オハイオ州立大学院で日本語、日本文学の修士課程を勉強。

モンタナ州立大学院では日本とアメリカ史、生態学、動物学修士課程を卒業し、モンタナ州立大学では約7年間、イエローストーン生態学や日本史を教えた。1991年に大自然教育会社アドベンチャーイエローストーン Inc. を設立。イエローストーンを中心にアラスカからカリフォルニアまで、多数の国立公園での自然教育プログラムを手がけ、会社設立以降、35年間で4万5千人以上の日本人観光客、学生を教育してきた。日本だけでなく世界中の人々に野生動物生態や大自然保護管理について教えている。

### ポイント2

#### クマ管理事務所等を訪問し直接対話を通じて学ぶ(予定)

- クマ管理事務所（イエローストーン国立公園）  
人間とクマの安全を守り、クマの生態系を健全に維持することで、事故の発生を防ぎます。
- ベア・アウェア・ガーディナー（ガーディナー）  
住民への教育、ボランティアの協力、技術的支援を通じて、クマに関する問題の多くを解決、人とクマの共存における地域主導型の成功事例として知られています。
- 魚類・野生生物・公園局地域事務所（ポーズマン）  
クマの個体管理と人間側の行動管理の両面から、人とクマが共存できる環境づくりに積極的に取り組んでいます。
- クマ教育と都市部管理（ポーズマン）  
ポーズマン市では、都市部におけるクマとの衝突防止を目的とした教育・管理活動を行う。ベアブルーフ（耐クマ）ごみ容器の導入など、廃棄物管理を通じた対策に力を入れています。

### ポイント3

#### オールド・フェイスフル間欠泉

イエローストーン国立公園で最も有名な間欠泉で、約60～110分ごとに噴き上がる熱水の噴流は、高さ30～55mに到着します。100年以上規則正しい噴出を続ける姿からオールド・フェイスフル（忠実な古株）の名で親しまれています。



#### イエローストーン・グランド・キャニオン

イエローストーンの名前の由来になりました壮大な渓谷”イエローストーン・グランド・キャニオン”も見学します。



### イエローストーン国立公園地図



### ◎アメリカの基本情報

- 90日以内は査証不要だが、ESTA渡航認証が必要  
パスポート残存期間は帰国時まで有効なIC旅券（アメリカ入国時90日以上が望ましい）
- 時差：16時間（日本より16時間遅れ）  
※夏時間15時間（2026年3/8（日）～11/1（日））
- 通貨：1米ドルUS\$=155円（2025年12月現在）
- イエローストーン国立公園/気温と降水量（5月）  
平均最高：11.2℃ 平均最低：-2.2℃  
平均降水量：61mm 平均降雪量：18cm

春ですが、日本のような暖かさではなく、まだ冬の寒さが残ります。防寒着（ダウンジャケット、フリース、帽子、手袋など）、重ね着で調整できる服装の準備が必須です。

# クマやオオカミと共に生きる国に学ぶ イエローストーン国立公園 予定日程表

日次	日付(曜)	都市名	発着	交通機関	時刻	旅程 (食事) <宿泊>
1	2026年 5月25日 (月)	東京(成田)	発	JL68	17:45	成田空港集合 日本航空JL68便にて出発  <時差:-15時間 所要時間:約8時間40分>
		シアトル シアトル	着 発	AS0720	10:25 16:00	空港到着後、入国手続き、通関 アラスカ航空AS0720便にてボーズマンへ  <時差:+1時間 所要時間:約1時間38分>
		ボーズマン ボーズマン ガーディナー	着 発 着	専用車	18:38	到着 その後ガーディナーへ  (××機)<ホテル>
2	5月26日 (火)	ガーディナー イエローストーン	発 着	専用車	午前 午後	イエローストーン国立公園へ(フィールドにて朝食) クマやオオカミなど野生動物の生息で有名な国立公園内でフィールドワーク(生態を学ぶ) クマとオオカミの管理についてクマ管理事務所等と直接対話で学ぶ(予定) その後クックシティへ  (朝××)<ホテル>
3	5月27日 (水)	クックシティ イエローストーン	発 着	専用車	午前 午後	イエローストーン国立公園へ(フィールドにて朝食) クマやオオカミなど野生動物の生息で有名な国立公園内でフィールドワーク(生態を学ぶ) イエローストーンランドキャニオンとオールドフェイスフル間欠泉の見学 その後クックシティへ  (朝××)<ホテル>
4	5月28日 (木)	クックシティ イエローストーン	発 着	専用車	午前 午後	イエローストーン国立公園へ(フィールドにて朝食) クマやオオカミなど野生動物の生息で有名な国立公園内でフィールドワーク(生態を学ぶ) クマとオオカミの管理についてクマ管理事務所等と直接対話で学ぶ(予定) その後クックシティへ  (朝××)<ホテル>
5	5月29日 (金)	クックシティ イエローストーン イエローストーン ボーズマン	発 着 発 着	専用車	午前 午後	イエローストーン国立公園へ(フィールドにて朝食) クマやオオカミなど野生動物の生息で有名な国立公園内でフィールドワーク(生態を学ぶ) その後ボーズマンへ クマとオオカミの管理についてクマ管理事務所等と直接対話で学ぶ(予定) 恐竜研究の本場アメリカでトップクラスのモンタナ州立大学付属ロッキー博物館を見学 (朝××)<ホテル>
6	5月30日 (土)	ボーズマン	発	専用車 AS2200	08:00	空港へ アラスカ航空AS2200便航空機にてシアトルへ  <時差:-1時間 所要時間:約2時間2分>
		シアトル シアトル	着 着	JL67	09:02 13:30	着後、お乗り継ぎ 日本航空JL67便航空機にて東京(成田)へ  <時差:+15時間 所要時間:約10時間5分> (×機機)<機中>
7	5月31日 (日)	東京(成田)	着		15:35	着後、入国審査・通関後、解散

利用航空会社】日本航空およびアラスカ航空(予定)

【宿泊先】ガーディナー: SUPER 8 GARDINERまたは同等クラス、クックシティ: SODA BUTTE LODGEまたは同等クラス、  
ボーズマン: COMFORT INN BOZEMAN NEAR UNIVERSITY

【食事条件】朝/朝食、昼/昼食、夕/夕食、機/機内食、×/食事なし

\*交通機関及び時間は変更になる可能性があります。プログラム内容は現地の都合で変更になる場合があります。

# 募集要項

1. 旅行期間 2026年5月25日（月）～5月31日（日）7日間
2. 募集人員 13名様限定（最少催行人数 10 名様） ※添乗員が同行いたします。
3. 旅行代金 お一人様668,000円

## <旅行代金に含まれるもの>

- ・航空運賃(エコノミークラス利用)  
専用バスなど日程表に記載した交通機関の料金
- ・宿泊料金(2人1部屋)及び税、サービス  
※一部シャワーのみのお部屋となる場合がございます。
- ・旅行日程中に明示した食事代(朝4回、昼0回、夕0回)及び税、サービス料
- ・見学の費用及びガイド料、フィールドワーク費用等
- ・手荷物運搬料金(1人2個、1個23kgまで)
- ・団体行動中の一切のチップ
- ・添乗員1名が同行する費用

## <旅行代金に含まれないもの>

- ・渡航手続き諸経費(旅券・ESTA(US\$40、2025年12月現在の取得料金)
- ・前項の食事代金に含まれない食事代及び食事時の飲物代
- ・一人部屋利用の場合の追加料金(91,000円)
- ・超過手荷物運賃(一人23kgを超過するもの)
- ・クリーニング・電話代・ルームメイドへの心付けなどの個人的な費用
- ・国際観光旅客税、成田空港施設使用料、燃油特別付加運賃、海外空港税、航空保険料(合計約66,850円)  
※原油価格、為替レートの変動により改定になります/2025年12月現在)
- ・海外旅行保険料
- ・イエローストーン国立公園入場料(US\$130)  
※今後変動する場合があります(2025年12月現在)

4. 申込締切日 **2026年3月24日(火)** \*但し、定員になり次第締め切ります  
\*旅行実施の決定につきましては、申込締切後にご案内させていただきます。

5. お申込方法 お申し込みは右記QRコードを読み取り、スマートフォンまたはパソコンよりご入力ください。

参加申込みフォーム QRコード



6. 申込金の納入 お申込みと同時に申込金として50,000円を下記口座にお振り込み下さい。  
この申込金は旅行代金の一部となります。残金の納入は2026年4月3日(金)までとなります。旅行催行決定後、書面にて改めてご連絡申し上げます。

三井住友銀行 ひなぎく支店(当座) 2854016 口座名『カ)エイティーアイ』

7. 取消料 参加決定の後、個人的な理由により参加を取りやめる場合には、下記の取消手数料がかかりますのでご注意ください。

旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降に解除した場合	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降に解除した場合(旅行開始後の解除または無連絡不参加の場合を除く)	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

8. その他 当旅行実施については、担当旅行会社(株)ATIの旅行条件書並びに旅行業約款(募集型企画旅行の部)に基づいて行われます。約款、個人情報の取扱いに関しては当社ホームページにてご確認ください。担当者の説明に不明な点があれば下記総合旅行業務取扱管理者にご質問ください。

## 株式会社ATI

(観光庁長官登録旅行業第141号 総合旅行業取扱管理者 五十嵐雅之)  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-1 神田岩本町プラザビル8F  
TEL: 03-5829-6396 FAX: 03-5829-6397 担当: 岩崎、麻生  
一般社団法人日本旅行業協会(JATA)正会員 国際航空運送協会(IATA)公認